

三重大学新学部長・研究科長及び事務系部長のイクボス宣言

宣言日：2020（令和2）年11月18日

場 所：三重大学事務局棟2階会議室

立会人：荻原 くるみ 三重県男女共同参画センター フレンテみえ所長

[イクボス宣言の様子はこちらから](#)

宣言者	宣言文
人文学部長 藤田伸也	<ul style="list-style-type: none"> － 私は人文学部の教職員が家庭を大切にしていけるよう、自らが良き「イクボス」となることを目指します。 － だれもが家族と自分のために、休暇を取ることをためらわない職場環境作りに努めます。 － 毎日、家庭で居心地良く暮らせるように、率先して余裕のある働き方を実践します。 － 子供の笑顔を無上の喜びとする社会を築けるように努力します。
大学院医学系研究科長 須藤啓広	<ul style="list-style-type: none"> － 私は、充実した仕事をし、楽しい私生活を謳歌し、素敵な人生を送る「イクボス」になります。 － 私は、医学系研究科・医学部のすべての教職員のワークライフバランスを考慮し、理解し、実現します。 － 私は、女性がストレスを感じることなく笑顔で働ける職場環境を構築するとともに、家庭で安らげるよう支援します。 － 私は、仕事の効率化、業務の簡素化、時間外勤務削減、休暇取得推進を実行する一方、教育・診療・研究の活性化を目指します。
大学院工学 研究科長 池浦良淳	<ul style="list-style-type: none"> － 私は、教職員がワーク・ライフ・バランスを尊重し、安心して働き続けられるよう応援します。 － 学生や教職員が多様な価値観のもとに、それぞれの能力を発揮できる環境を整備します。 － 地域ひいては我が国の発展に貢献する組織作りや健全な人材育成に取り組みます。 － 家族との時間を大切にし、自らも仕事と私生活の充実に取り組む「イクボス」となることを宣言します。
大学院生物資源学 研究科長 奥村克純	<ul style="list-style-type: none"> － 生物資源学研究科・学部の構成員が、元気よく前向きに活動できるような環境となるように努めます。 － 個々の構成員に応じたワーク・ライフ・バランスを尊重、応援するとともに、構成員相互に理解し、応援する職場となるよう努めます。 － 個々の構成員が充実した日々を過ごせるように、教職員や学生の相談にのります。 － 自らも充実した日々を楽しむ「イクボス」であり続けます。
企画総務部長 中湖博則	<ul style="list-style-type: none"> － 私は、職員がワーク・ライフ・バランスを実現できるよう「イクボス」を目指します。 － 職員とのコミュニケーションを図るとともに、新しい生活様式を踏まえて、働き方の新しいスタイルを実行し、職場環境の向上に努めます。 － 自らも率先して時間を有効活用し、仕事とプライベートを充実させます。
学務部長 草川弥生	<ul style="list-style-type: none"> － 私は、学務部の職員ひとりひとりが100%の能力を発揮し、生き生きと輝くよう支援できる「イクボス」になります。 － 「よく学びよく遊べ」をモットーに、職員が互いに尊重し合い、一致団結し、笑顔の絶えない職場環境づくりに努めます。 － ワーク・ライフ・バランスを充実させるため、休暇の取得、時間外勤務の削減、業務の削減・効率化を推進します。 － 女性幹部職員のロールモデルを目指すとともに、組織を担う人材の育成に尽力します。
施設部長 東 貞男	<ul style="list-style-type: none"> － 私は、ワーク・ライフ・バランスを尊重し、仕事と家庭生活が両立できるよう職場環境づくりに努め、みんなが職場と家庭のそれぞれでいきいきと活躍できることを目指す「イクボス」になります。 － いかんにか仕事の効率化や省力化を進めることができるかをみんなと考え、時間外労働を軽減していきます。 － 一人ひとりの生活環境を尊重し、コミュニケーションを向上させて休暇が取りやすい環境を構築していきます。 － 自らも時間外労働の軽減や休暇の取得を率先し、スポーツや自己啓発を通じて生活を充実させる範を示します。

<p>学術情報部長 山下郁夫</p>	<p>職員が助け合いながら‘やりがい’のある仕事ができる環境と‘子供を安心して育てる’ことができる環境が両立する職場をつくることを目指し、次のことをイクボスとして実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> － 仕事に厳しくもホスピタリティに溢れる職場を醸成・継承していきます。 － ワーク・ライフ・バランスの一助となるよう‘在宅勤務’の更なる普及と超過勤務時間数の縮減指導に努めます。 － 健康維持と生活の楽しみを満喫できるよう、家族の特別な催し又は部下本人や部下の家族が体調をくずしたときは、早めに帰るように勧めます。
<p>医学・病院管理部長 井澤克弘</p>	<ul style="list-style-type: none"> － 私は、男女を問わず全てのスタッフが、安心してイキイキと働くことができる職場環境づくりに取り組みます。また、男性の育児参加や育児休業取得の推進に取り組みます。 － 私は、三重大大学の全ての教職員が、生きがいを持って、幸福感のある人生を楽しむことを応援し、自らも家族との時間を大切にする「イクボス」になります。 － 私は、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた理解が進むよう、啓蒙活動を行うとともに、余暇におけるスポーツを通じた健康づくりを推奨し、自らも実践します。